

「平成30年度スポーツ振興〈じ助成」スポーツ団体スポーツ活動助成

第6回日本学生女子アイスホッケー大会

開 催 要 項

- 1 大会名 第6回日本学生女子アイスホッケー大会
- 2 主 催 公益財団法人日本アイスホッケー連盟
- 3 主 管 一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
- 4 競技主管 一般財団法人札幌アイスホッケー連盟
- 5 後援予定 北海道•札幌市•公益財団法人北海道体育協会•一般財団法人札幌体育協会
- 6 開催期日 平成30年10月18日(木)~10月21日(日)
- 7 開催場所 札幌市月寒体育館 (札幌市豊平区月寒東1条8丁目 TeLO11-851-1972) 星置スケート場 (札幌市手稲区星置2条1丁目 TeLO11-681-8877)

8 参加資格

- (1)(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・選手とする。
- (2)日本国籍を持たない者の参加は、1チーム3名までとし、国際アイスホッケー連盟が定める国際 移籍手続きを済ませた選手に限ることとする。
- (3)全日本女子選手権A及びBグループに出場するチームに登録されている選手は出場できない。参加資格を持つ大学が当該年度全日本女子選手権A及びBグループに出場する場合はこの限りではない。
- (4) 大学または大学院に在学中の学生とする。 申込みの際には、学生証のコピーもしくは在学証明証を登録人数分揃えて提出すること。
- (5) 参加定数は下記のとおり16チームとし定数に満たない場合は、(公財)日本アイスホッケー連盟 競技事業員会が調整する。

北海道ブロック4東北・関東・東京ブロック4北信越・東海・近畿ブロック2中四国ブロック3九州ブロック3

(6) 選手の補強にあたっては当該チームが所在するブロック内チームに登録された3名以内とし所属 チーム・所属連盟の承諾を得ること。尚、補強選手については参加申込書・備考欄にその旨記載 すること。

9 競技方法

- (1) 出場チームをA~Dのプールに分け予選リーグを行った後、決勝トーナメント戦を行う。
- (2) 前年度成績に基づき 1~4 位チームをシードする。
- (3) 予選リーグの順位の決定は、IIHF 3ポイントシステムが採用される。(第3ピリオドまで勝ち 3点、PSS 勝ち2点、PSS 負け1点、第3ピリオドまで負け0点)
- (4)参加チームが定数に満たない場合は別に定める。

10 競技規則

- (1) I I H F 国際競技規則に基づく。
 - (2) 競技時間は、準決勝・3位決定戦・決勝は練習 10分、各ピリオド正味 20分、インターバル 10分とし、それ以外の試合について練習5分、各ピリオド正味 15分、インターバル5分とする。
- (3)全ての試合において 10 点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムについては、ランニングタイムとする。
- (4) 第3ピリオドが終了した時点で同点の場合、準決勝・3位決定戦・決勝においては3分間のインターバルを挟んで「3on3方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。(延長ピリオドは第3ピリオドと同じエンドを使用する。) 延長ピリオドで得点がなかった場合は、直ちに両チーム3名ずつのペナルティショット・シュートアウト(PSS)を行い、尚、決しない場合はタイブレイク方式のPSSによって勝敗を決する。準決勝、3位決定戦、決勝以外の試合では、直ちに両チーム3名ずつのペナルティショット・シュートアウト(PSS)を行い、尚、決しない場合はタイブレイク方式のPSSによって勝敗を決する。
- (5) ボディチェックは禁止とする。
- (6) ヘルメットには全面を覆うフルフェイスマスクが装着され、ネックプロテクター、マウスガード を必ず着用する。
- (7) 頭髪はユニフォームの名前や背番号を覆わぬよう、束ねるかヘルメットの中に収めるものとする。
- (8) ジャージとストッキングは必ず統一した物を着用する。できるだけヘルメットとパンツの色を統一するよう努める。

11 申込み

(1)選手登録は35名以内、ベンチ入り役員登録10名以内、その他役員登録4名以内とする。(試合時のベンチ入り役員は最低1名最高8名とする。)

(公財) 日本アイスホッケー連盟Faceoffシステム大会申込フォーム

https://www.jihf.or.jp/meet/entry/ にログインして、 必要事項をオンラインにて入力する。 ログインの大会 I Dと大会パスワードは(公財)日本アイスホッケー連盟(03-3481-2404 jihf@jihf.or.jp)に照会すること。

(2)参加申込用データーに必要事項を入力後、プリントアウトし、所属加盟団体(要押印)を通じ、 (公財)日本アイスホッケー連盟へ郵送すること。※必要事項(選手ID、選手名/(ローマ字)、背番号、ポジション、性別、生年月日、身長/体重、Shoots)はすべてご記入ください。

〇主催 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

12 締切

平成30年8月29日(水) 18時00分までに(公財)日本アイスホッケー連盟必着。

13 役員・出場選手

- (1) チームのベンチ入り選手は GK を含め6名以上 22 名以内とするが、試合進行のために必要な員数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とする。
- (2) ベンチ入り役員は8名以内とし、最低1名は必ずベンチに入るものとする。

14 参加料

- (1) 1チーム 100,000 円として、申込みと同時に主催連盟の銀行口座に納金すること。
- (2)振込先

三菱 UFJ 銀行 渋谷支店 普通預金

口座番号 3189495

ザイ)ニッポンアイスホッケーレンメイ (公益財団法人日本アイスホッケー連盟)

15 組合せ抽選

(公財)日本アイスホッケー連盟立会いのもと抽選を行う。同一地方連盟加盟 2 チーム以上の参加の場合は、1 回戦で対戦しないように取り扱うこととする。

16 棄権による罰則

- (1) 申込み締切り後、棄権を申し出るチームは、(公財)日本アイスホッケー連盟にその理由をそえて 通知する。参加料は返納しない。
- (2) 事前の棄権通知を怠ったチームは、今後の(公財)日本アイスホッケー連盟の主催する公式試合の参加を認めない。この出場停止期間は(公財)日本アイスホッケー連盟において別に審議決定する。

17 開会式・監督会議

- (1)日時:平成30年10月17日(水) 17時00分
- (2) 場 所: 札幌市月寒体育館 多目的室
- (3) 出席者: 各チームの役員、監督、キャプテンの2名以内。
- (4) その他:監督会議に不参加または遅刻した場合は原則として16項同様の罰則を適用する。
- (5) 開会式: 開会式終了後、引き続き監督会議を行う。

18 表彰

- (1)優勝、準優勝、第3位を表彰する。
- (2) ベストシックス6名、大会 MVP1名の個人表彰も行う。
- (3)決勝戦・3位決定戦後の試合終了後直ちにリンク上にて行う。

19 ベンチ

- (1)対戦表の左側チームは、オフィシャルボックスに向かって右側のベンチに入る。
- 20 公式練習は行わない。

21 保険の加入

競技中における怪我については自己責任とする。大会参加チームは全参加者が保険に加入していることを証明できる保険証書のコピーなどを監督会議までに提出すること。

22 参加の同意及び承諾

大会当日をもって、下記に記した条件を受け入れ、同意及び承諾したものとし、今大会に参加することとする。尚、未成年者においては、大会当日をもって選手の保護者にあたる人の承諾も受けたものとする。

(1) 故障や体調不良などがあるときには、直ちにチーム責任者に申し入れ、無理をして怪我を誘発するようなことはしないこと。

- (2) 肖像などの管理を、(公財) 日本アイスホッケー連盟に委ねること。
- (3) 大会に参加するチーム及び選手はホームページ・大会パンフレット等にチーム及び選手のデータ (選手名・生年月日・国籍・その他試合に関する記録データ等)が掲載される事を了承の上、大会参加すること。
- (4) 未成年選手において大会期間中に万一事故が発生した場合、選手の保護者を法定代理人とし、その責任を負うこととする。

23 問い合せ先

(公財)日本アイスホッケー連盟

(E-Mail: jihf@jihf.or.jp TEL: 03-3481-2404 FAX: 03-3481-2407)

(一財) 北海道アイスホッケー連盟

(E-Mail: hihf@star.ocn.ne.jp TEL: 011-788-2811 FAX: 011-788-2812)

24 その他

- (1) 予選リーグについてのオフアイスオフィシャルについては出場校が行い、決勝トーナメントについては、主管連盟が行うこととする。
- (2) 出場チーム数によっては8. 競技方法のグループ数とチーム数の見直しを行う場合がある。